

伊賀市文化財保存活用地域計画策定アンケート(案)

伊賀市には多くの歴史的建造物などの文化財や伝統行事がのこされており、また豊富な自然やおいしい食べ物にも恵まれています。

近年、人口減少、少子高齢化等を背景に、文化財等が失われたり、継承が困難になったりしている現状があり、地域総がかりで保存活用を図っていくことが必要になってきています。

市では文化財等の資源をみんなで守り、活用し、まちの魅力の向上や、より豊かな暮らし等、地域の活性化へつなげるため、地域と行政が協働で取り組む「文化財保存活用地域計画」を作成する予定です。ついては、現状を把握し、この計画をより良いものにするためアンケート調査を行うことになりました。

本調査は、市民のみなさんのご意見を幅広くお聞かせいただくため、市内にお住まいの18歳以上の方のうち無作為に選んだ約2,500の方を対象に実施するもので、そのうちのひとりとして、あなたが選ばれました。

調査は無記名として回収データは個人が特定されないよう統計的に処理し、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはございません。お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、この調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

【ご記入にあたってのお願い】

1. 封筒のあて名の方がお答えください。(ただし、ご本人が何かの都合でお答えいただくことができないときは、ご家族に18歳以上の方がおられましたら、その方が代わってお答えください。)
2. 黒のボールペンまたは濃い鉛筆でご記入ください。
3. お答えは「いくつでも」などの表記にしたがって、該当する番号に○印をつけて下さい。(一部、記述をお願いする設問もあります)

ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて

10月20日(水)までに、ポストにご投函ください。

アンケートについてのお問い合わせ先

伊賀市教育委員会事務局文化財課文化財係

〒518-8501 伊賀市四十九町 3184 番地

電話 22-9678 FAX22-9667

電子メール bunkazai@city.iga.lg.jp

私たちの身近にある文化財

今回のアンケートでは、文化財についておたずねしますが、市内の文化財には、写真にあげたような、さまざまな種類のものがあります。

たくさんの文化財のなかから、その大切さや珍しさに応じて「重要文化財」「県指定文化財」「市指定文化財」「登録文化財」といった区分がされています。また、指定文化財や登録文化財となっていない貴重な文化財もたくさんあります。

★有形文化財

建造物（神社・寺院・武家屋敷・石塔など）



大村神社宝殿



常住寺閻魔堂



西光寺宝篋印塔



旧小田小学校本館

美術工芸品（絵画・彫刻・工芸・書跡・古文書・考古資料・歴史資料など）



観菩提寺十一面観音立像



岩根の磨崖仏



植木宮大般若経



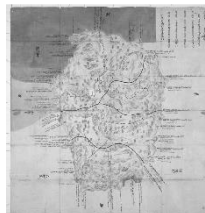
陽夫多神社梵鐘



西念寺絹本着色仏涅槃図



菰池1号墳出土品



伊賀国国絵図



庁事類編

★民俗文化財

有形民俗文化財（祭礼の道具や絵馬など生活や信仰に関わるもの）



新大仏寺雨乞い関係文書・雨乞い踊り用具



岡林の花踊り図絵馬



参宮講看板

資料 3

無形民俗文化財（祭礼や伝統行事など）



上野天神祭のダンジリ行事



勝手神社の神事踊



カンジョウナワ行事

★記念物

史跡（古墳や寺院跡、城跡など）



福地城跡



伊賀国分寺跡



寺音寺古墳

名勝（庭園など）



蓑虫庵（史跡及び名勝）



城之越遺跡（名勝及び史跡）

天然記念物（動物や植物など）



オオサンショウウオ



オハツキイチョウ



八幡杉



ノハナショウブ

★埋蔵文化財（集落跡や古墳、寺院跡など地下に埋もれた遺跡のことです）

遺跡地で土木工事などをする際、発掘調査が必要となります。（写真は、上野丸之内、成瀬平馬家屋敷跡の発掘調査）



なお、現在、伊賀市では指定されているものはありませんが、無形文化財（能楽や雅楽など演劇や音楽、蒔絵のような工芸）、文化的景観（棚田や里山、海村）、伝統的建造物群（城下町、宿場町など）があります。

資料3

【回答される方についておたずねします】

問1. あなたの年代をお聞かせください。

- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代以上 | |

問2. あなたのお住まいの地域をお聞かせください。

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 1. 上野地域 | 2. 伊賀地域 | 3. 島ヶ原地域 |
| 4. 阿山地域 | 5. 大山田地域 | 6. 青山地域 |

問3. あなたの職業を教えてください。

- | | | | |
|-----------------|---------------|-------|--------|
| 1. 会社員、団体職員、公務員 | 2. 自営業（農林業含む） | | |
| 3. パート、アルバイト | 4. 学生 | 5. 無職 | 6. その他 |

問4. あなたの出身地を教えてください。

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 生まれてからずっと伊賀市に住んでいる | 2. 市外に転出し、戻ってきた |
| 3. 県内（他市町村）の出身 | 4. 県外の出身 |

資料3

(伊賀市や文化財についておたずねします)

問5. あなたは伊賀市に愛着や誇りを持っていますか。

1. 持っている
2. どちらかと言えば持っている
3. どちらかと言えば持っていない
4. 持っていない

問6. あなたが「伊賀市らしい」とイメージする歴史や文化（衣食住を含む）とは何か、教えてください。（ご自由にお書きください。）

- ・
- ・
- ・

問7. あなたは地域の文化財に興味・関心がありますか。

1. ある
2. どちらかと言えばある
3. どちらかと言えばない
4. ない
5. わからない

問8. 問7で「ある」「どちらかと言えばある」と回答した人におたずねします。どのような文化財に興味・関心がありますか。（いくつでも）

1. 歴史的建造物
2. 神社、寺院
3. 絵画
4. 仏像などの彫刻
5. 刀、釣鐘などの工芸品
6. 古文書
7. 土器や埴輪などの考古資料
8. 農具、糸車などの民俗資料
9. 祭礼や伝統芸能
10. 御墓山古墳、城之越遺跡などの史跡

(次頁へつづく)

資料3

11. オオサンショウウオなどの天然記念物

12. その他（ ）

13. 分からない

問9. 問7で「ない」「どちらかと言えない」と回答した方におたずねします。あなたが文化財に興味・関心がないのはなぜですか。（いくつでも）

1. 実際の生活に直接関係がない 2. 難しい、わかりにくい

3. 身近でない 4. 歴史が好きでない 5. 時間的に余裕がない

6. その他（ ）

問10. あなたが知っている身近な文化財を教えてください。
（ご自由にお書きください。）

- ・
- ・
- ・

【文化財を守り、伝えることについておたずねします】

問11. 文化財を保存し次世代に継承していくことは必要だと思いますか。

1. 思う 2. どちらかと言えば思う 3. どちらかと言えば思わない

4. 思わない 5. わからない

資料 3

問1 2. 問 11 で「思う」「どちらかと言えば思う」と回答した人におたずねします。伊賀市の文化財を保存し、次世代に適切に継承していくために、市はどのようなことに力をいれるべきだと思いますか。(いくつでも)

1. 文化財に親しむ機会の充実
2. 調査研究の推進
3. 管理や修繕などに対する支援
4. 伝統芸能や技術などの記録、保存
5. 郷土学習の充実
6. 文化財に関する広報 PR の充実
7. 博物館などの展示施設の整備
8. 地域の祭りや伝統行事の継承者育成
9. 歴史や文化財を活用したまちづくり、観光資源としての活用
10. その他 ()
11. わからない

問1 3. 問 11 で「思う」「どちらかと言えば思う」と回答した人におたずねします。伊賀市の文化財を保存し、次世代に適切に継承していくために、あなたが協力できること考えられることはなんですか。(いくつでも)

1. 草刈りや清掃活動等への参加
2. 学習機会(講座・イベント等)への参加
3. 文化財を守るための寄付
4. 文化財の調査や案内などのボランティア
5. 歴史や文化財に関する研究
6. 地域の祭りや伝統行事などへの参加
7. 歴史や文化財に関する情報発信(SNS等)
8. その他 ()
9. わからない

資料 3

問 1 4. 問 1 1 で「思う」「どちらかと言えば思う」と回答した人におたずねします。あなたが未来に伝えたい、なくなるとは困ると思う伊賀市の文化財があれば教えてください。

(史跡や伝統行事、建造物、伝統工芸、石碑などだけではなく、伊賀市らしい食文化や景色、伝説、人物、キーワードなどでも構いません。)

-
-
-

【文化財を活用することについておたずねします】

問 1 5. 多くの人に伊賀市の歴史や文化財に興味・関心を持ってもらうためには、どのような工夫が必要だと思いますか。(いくつでも)

1. 展示会や講座の充実
2. 文化財を巡るウォーキングやツアーの開催
3. 地域の歴史や文化財をわかりやすく紹介するコンテンツの充実
4. 博物館や遺跡整備の推進
5. 学校教育での歴史学習の充実や文化財の活用
6. 子どもや親子教室の体験教室の開催
7. 季節などにあわせた情報の発信
8. その他 ()
9. わからない

問 1 6. あなたは、次のような市内で開催された文化財等に関係した展示・講座や歴史イベントに参加したことがありますか。(いくつでも)

1. 講演会や講座
2. 文化財ウォーク
3. 資料館の企画展
4. 観察会や体験会
5. 崇広堂など文化財施設での催し物
6. その他 ()
7. 参加したことがない

資料3

問17. どのような機会に参加をされましたか。(いくつでも)

1. 市の事業(地区市民センターを含む)
2. 地域行事
3. 学校行事
4. 祭礼や伝統行事
5. 各種団体が実施した事業
6. 国や県など、他の自治体の事業(遺跡の現地説明会など)
7. その他()

問18. もう一度、見学や参加をしたいと思いますか。

1. 思う
2. 思わない

問19. 今後、どのようなイベントに参加をしたいと思いますか。

(ご自由にお書きください。)

- ・
- ・

問20. 市の文化財等に関する情報をどこで見たり、聞いたりすることが多いですか。(いくつでも)

1. 広報いが
2. 新聞、情報誌
3. チラシ、ポスター
4. 伊賀市ホームページ
5. SNS (Facebook など)
6. 観光案内
7. 職場
8. 知人から
9. テレビ、ラジオ
10. その他()

資料 3

問 2 1. 最近、文化財の建物や古民家を活かしたまちづくり、地域づくりの取り組みが各地で進められていることを知っていますか。

1. 実際に見たり訪れたことがある
2. 見たことはないが聞いたことはある
3. 全く知らない

問 2 2. 古民家や文化財の建物を活用する場合、どのような活用の方が望ましいですか。

1. カフェ
2. コミュニティスペース
3. 宿泊施設
4. 展示施設
5. その他 ()

問 2 3. 最後に、文化財の保存活用に関して要望やアイデアなどがありましたら、ご自由にお書きください。

- ・
- ・
- ・

ご協力ありがとうございました